

磐城時報

福島縣石城郡平町福屋町十四
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
福島縣石城郡平町福屋町十四
發行所 磐城時報社
電話 一四七
一週金貳圓 一月金拾貳圓
廣告料一行十四字 諸金五拾錢
▲日刊(日曜、祭日)休刊

三阪村民狼狽

三十余名山林に逃げ込む

國有林拂下代未納問題

石城郡三阪村松崎保房外三十二名が昭和元年國有地の拂下げを受けたが、この代金一萬圓が未だ納められず平稅務所でもホト／＼手を焼き今年も年度末が近づいたので數日前石川署長が出張した所署長の姿を見付けた一人が急を報じたので三十三人共山林深く隠れてしまひ止むなく引上げたといふ。

神谷農場の

實習卒業生業

縣農事試験場石城分場では廿六日昭和五年度の實習卒業生卒業式を同場内に舉行したが、卒業者は左の十六名である。

- 瀨戸光義(双葉廣野)遠藤長助(同上)高田次郎(石城平窪)木田本(同夏井)渡邊重(同上)箱崎正男(同上)渡邊壽男(同上)櫻村喜三郎(同赤井)柏原清次(同上)八代孝則(同鹿島)愛川謙一(同大浦)芳賀次(同上)佐藤慶輔(同上)大平操(同草野)渡邊壽夫(同上)志賀寛(同神谷)

四倉町會招集

四倉町では今二十八日午前九時から町會を招集して左記の案件につ

感心な卒業生

秋山光男君

石城郡植田町菊田實業専修學校では本年度卒業生秋山光男君に左の如き表彰状を贈つた。

性勤勉入學以來より家事を助け學業の余暇自ら農業に従事し勤勞以て學資金を得て二年間の學業を修了し本日卒業するに至る。其の行狀誠に感ずべきものあり依て茲に賞状計一個を授與し之を表彰す。

川崎氏歸平

常磐町字本町大倉裁縫女學校の第二回卒業式は二十八日午前十時より同校講堂に於て行はれたが優等生及卒業生左の如し

不正乗車の

常習犯を發見

乗車券を買はずに入場券で往復

四倉町新町一四渡邊德彌(三野間三等賃金二倍六圓を徴收し)は二十四日午後八時九分四二)は二十四日午後八時九分四

倉庫に下車したが改札係には入場券を渡したので不審がられ取調べをうけた結果左の犯罪を自白した

竹細工講習

石城郡農會主催の第一回竹細工講習會は三月廿一日より五日間同郡高久村大字下高久馬場入某家養蠶室内に開催會員は二十名で廿五日午後三時より修了式舉行郡農會よりは青山技師臨席した、尚同講習會は續いて廿六日より五日間同郡神谷小學校内で開催。

氣の許せない男

懲役中に聞いた事を奇貨として詐欺

福島市置賜町佐藤武雄(二三)は窃盜罪により福島刑務所に服役中同じく懲役に服役してゐた明石伴司事佐藤伴司が平町古鍛冶町平山正喜方に琵琶一挺を預けて來た事を聞いたので伴司より約六ヶ月早く出獄したのを奇貨とし平山正喜方に至り明石伴司から頼まれて來たと偽り琵琶を受取つて逃走中二十七日本署に捕はれた

土地賣却の斡旋を

口實にして飲む

詐欺漢二名を告訴

石城郡鹿島村字七本松田口平次郡大野村字戸田福壽境内にある伏見稻荷神社の祭典は二十八日執行するが、相馬郡中村より兩名は東白河郡宮本村字大久田日執行するが、相馬郡中村より字高房水野重隆所有の田地三十藝妓をまねき相馬流山及二遍が六町歩の賣却を世話すると稱し二百圓を飲み倒したので平署に詐欺で告發された。

縣下の覇を

活躍する平商野球部

平商業學校の野球部は今シーズンから第一歩を球界に乗り出す處で宮澤部長以下各選手ははち切れんばかりの希望を胸に秘め今そのスタートを切らうとしてゐる時である。何故ならば同校では昨年漸く野球部を創立し第二年度を迎へたばかりで活躍するシーズンも未だ経験せず、従つて今迄に對抗試合は勿論野球大會にも顔を出した事なく全然戦績の歴史を持たない處女チームだからだ。

伏見稻荷祭典

石城郡鹿島村字七本松田口平次郡大野村字戸田福壽境内にある伏見稻荷神社の祭典は二十八日執行するが、相馬郡中村より兩名は東白河郡宮本村字大久田日執行するが、相馬郡中村より字高房水野重隆所有の田地三十藝妓をまねき相馬流山及二遍が六町歩の賣却を世話すると稱し二百圓を飲み倒したので平署に詐欺で告發された。

留守の間に

名義書替

宮崎部長も向ふ五ヶ年位の繼續計劃でものにしたといふ云つてゐるが今シーズンには元慶應の名キャプテン明石選手を招聘しコーチを付けて貰ひ毎週位に練習試合等を行つて對して球技を練り今年からの演三郡大會、縣下大會等にも出場して實力を試す筈で此の二十四日から猛練習を開始してゐる。各選手共に學年も若く体力も弱少なので二年の統制練習と試合馴れが取れた場合には相當伸びる處だらう、其の強味を失はず新氣分で今シーズンの活躍を續ける様全校ファンの熱望を受けてゐる。

煙筒倒壊

野田炭礦の高さ四十五尺の煙筒二本は過般の暴風のため倒壊したが人畜に死傷はなかつた損害は十圓の見込みである。

女子職業卒業式

四倉町磐城女子職業學校第十回卒業式は二十八日午前十時舉行したが、卒業生左の如し

- 優等生 石井照子、國玉義子、西山千代子、會田ユキ
- 卒業生 石井照子、石井マツ、長谷川トミ子、西山千代子、押田イチ渡邊マツノ、渡邊千代、賀澤ヨシ、片寄フナ、中村操、中野サダ子、村田トシヨ、國玉義子、山田フク、會田ユキ、佐藤タカ、齋藤エキ、菅波ヤイ

ホル(三二)は此種質母である同郡内郷村大字宮字金坂鈴木トモ(七一)及び異父兄の高根澤廣次の兩名を相手取り平家建(一棟時價七百五十圓)の所有權確認訴訟を提起したが理由は原告ホルは大正八年三月申父百太郎の出資をつけ家屋を建築したが昭和二年中カホルは小澤長松と結婚して以來姑と若夫婦の折台がつかないため二人は家を出て藤原炭礦に賣店を開いたが、この間に家屋を自分名義に直してしまひ私生兒である廣次に譲渡したので二人を相手に訴へ出したのであるが第一審の平區裁判所では證據がないため敗訴となつたが福島地方裁判所に控訴を申し立て小野村裁判長係で審理の結果二十七日カホルの請求を認められ原判決を破棄シカホルの勝訴となつた。

平商業學校の野球部は今シーズンから第一歩を球界に乗り出す處で宮澤部長以下各選手ははち切れんばかりの希望を胸に秘め今そのスタートを切らうとしてゐる時である。何故ならば同校では昨年漸く野球部を創立し第二年度を迎へたばかりで活躍するシーズンも未だ経験せず、従つて今迄に對抗試合は勿論野球大會にも顔を出した事なく全然戦績の歴史を持たない處女チームだからだ。

而しそれだけに前途に抱く希望と期待は多く其の活躍は全く未知数で判らないが、正に建設的基礎的時代である、メンバーは昨年組織當時と變りなく

将 渡草星 佐赤根 菅須染 渡草星 佐赤根 菅須染 渡草星 佐赤根 菅須染

四倉町の賭博常習犯

四倉町字戸ノ内二番地鈴木ノ方に於て二十五日午前十時頃同町二〇番地曲山卯之吉、同町字舘川一一番地阿部富之助、同町新町一四五番地鈴木鶴松の四名は現金懸花合せ賭博開帳中の結果鈴木宅に於て十数回左の者共と常習的に賭博を行つた事を自白した。

平町人事

▲婚姻 長野縣北佐久郡本牧村真山嘉四郎(二六)二丁目馬目ヒデ(二二)
▲出生 四丁目東京市下谷區染野孫兵衛四男秀男
▲死亡 鍛冶町菅本キム(七二)

カクテル
初キタヒラテン552
レストラン サロン

メチレンクレオソートは
世界第一なり
三陽製薬株式会社

洋服職人募集

詳細は御來談下さい
平町字南町五十八番地
伊藤洋服店

度量衡計量器

吸入酸素器

關内藥局
電話四〇番

レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦一等炭
正味十貫匁一俵金卅錢也

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は、此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。値が安くとも品は悪くはありません。磐城炭礦の處分の大掘出物です。品物の無くならない中に御注文下さい。配達は一俵より致します。

御注文は
電話三三七番へ
平 停車場前
阿部石炭商店

債券、公債、兩替金融

多田井質店

平町大工町 (電話五九一番)

耳鼻咽喉科

應入院
合津醫院
電話五五九番

外科 專門

花柳病科

木村外科醫院
電話三〇九番

断然賞讃を博しつゝある

八雲

山野邊藥局

胃腸科

梅毒

松村村
皮膚病 淋病 婦人病 腸胃病 胃性病

キンクにて大評判
ニキビ、ソバカスのとれる
色白くなるエスソール
(約一ヶ月分一圓)

謹啓 父仁太郎儀病臥中の處藥石効無く本日午前十一時五十八分死去仕り候間此段御通知申上候
追而送葬の儀は来る三月三十日午後一時自宅出棺天理教會に於て神式により納骨可仕候
三月廿七日
男 谷口長治

木村病院

院長 木村寅次郎
電話一六四番

千代田製靴福引券付大賣出し

五圓均一革靴 (修善自由)

赤短靴、編上靴デモ
角中九型
角九型

耐久保證券付革靴
破損 三ヶ月新品交換
十ヶ月修善無料

ちよだ子供靴各一足毎に一枚進呈

一等	參拾圓(勤業債券)	拾本
二等	拾圓(全)	貳拾本
三等	五圓(全)	壹百本
四等	ちよだ特製エンビツ	千貳百本
五等	全	三本ツツ 殘全部

平四丁目 菊地靴店
マルトモビル内